

資料6

未来の暮らし創造塾について

あきたスマートシティ・プロジェクト成果報告会

場所: 秋田市正庁

平成28年3月23日(水)

「未来の暮らし創造塾」について

東北大学大学院環境科学研究科(古川研究室)との連携し、次のとおり取組を進めている。

1 目的

今後生じる多様な環境制約を考え、先人たちの生き方からヒントを得て、秋田における未来の心豊かな暮らしをデザインし、地域の特徴を基盤とした新事業や政策を生み出す能力を身に付けること

2 取組状況

講演会 『秋田らしい心豊かな暮らしの実現に向けて』(6月9日(火))

第1回 「未来の地球環境制約を考える」(7月28日(火))

第2回 「社会状況の議論・秋田の戦前の暮らし」(8月24日(月))

第3回 「ライフスタイルデザイン」(10月7日(水))

第4回 「ライフスタイルデザイン」(11月12日(木))

第5回 「ライフスタイル提案型事業・政策検討」(1月13日(水))

最終 講演会・デザイン発表会(3月23日(水))

3 参加者

市職員11名

(総務部、福祉保健部、環境部、農林部および選挙管理委員会)

4 成果

「2030年の秋田における心豊かな暮らし方」を55個デザイン

→ 55個に対して投票を行い、上位3個のライフスタイルについて今回発表

5 今後の取組

(1) 市職員に対する「未来の暮らし創造塾」の継続実施

(2) モデル地域を選定し、市職員が描いたライフスタイルを基に地域の方とともに具体化に向けた検討を開始



未来の暮らし創造塾の様子